

1、教科書 (Speaking Plus 1~Multi Plus 2、20~37ページ)

◎下の単語は「読める、意味が分かる、書ける」まで復習すること。下のリストにない単語は「読める、意味がわかる」程度でよい。

may ask letter could (現在形can) learn e-mail Internet
 other(s) world tell difficult hope hear soon as useful
 most everything still sick care kind feel street cry
 money green put turn(ed) took store food made life
 remember(ed) smile(d) away town fire festival

【単語の効果的な覚え方】単に10回とか書くより、英語→日本語→英語→日本語... に直し、自分でチェックしながら進める「自己テスト」を5~10往復ぐらいくり返してみよう。

◎次の不規則動詞の変化 (現在形-過去形) を暗記！

meet-met put-put take-took make-made run-ran

◎連語はすべて「読める、意味が分かる、書ける」まで

ask ~ a favor hear from ~ How's everything ?
 sick in bed Take care. long ago go and ~
 live a ~ life run away

◎次の英文を暗記！ (意味をチェック。日本語を見て全文を書けますか?)

■ May I use your pen? (あなたのペンを使ってもいいですか)

■ Could you read this letter for me? (この手紙を私に読んでもらえますか)

■ I use a computer to play games.

(ゲームをするためにコンピュータを使います)

■ I want to learn about your country. (あなたの国について学びたい)

・ That sounds interesting. (おもしろそうだね)

・ In Korea we start to study English in the third grade.

(韓国では、3年生から英語を学び始めます)

・ I hope to hear from you soon. (すぐにお返事をもらえるといいな)

・ We use English as a common language.

(私たちは英語を共通言語として使います)

- It's not so difficult for us. (それは私たちにとってそれほど難しくはない)
- I want to be a teacher. (教師になりたい)
- I have no money. (お金が全くない)
- The man was surprised. (男性は驚きました)
- He bought the emerald back from the store and went to find him.
(彼はエメラルドを店から買い戻し、彼を見つけに行った)
- I'm here to give this back to you. (あなたにこれを返しに来たのです)

◎教科書各ページの、本文の話題の流れをチェックしておこう。

◎p.31のStep 3でやったように、自分の夢を英語2文以上で書く問題を出題します。しっかり復習しておくこと。

2、ワーク (22~39ページ。テスト終了直後、忘れずに教科係に提出！ 提出時の点検はp.34-39だけです。前にp.33まで提出してもらっているので...)

◎出題するところ (ワーク提出に備え、ここ以外もうめておくこと)

- 基本文初級・中級・上級と、重要表現
- 「~ワーク」と「まとめテスト」は、全て出題の可能性あり

3、The Emerald Lizardのプリント4枚

◎そのまま出題予定です。

4、面接テスト

◎教科書P.20-21の、健とグリーン先生との会話 (実演つきで) を別室で行います。あなたが健になったつもりで、カナダから来た手紙を読んでもらえるようグリーン先生にお願いします (=教科書の、健の部分を暗記してきなさい)。

Do you want to get a nice score in the test? Yes? Then study hard! (Akii)